

製品仕様	
時計精度	●標準電波の受信に成功した直後 表示精度：±1秒 ●標準電波を受信していないとき 平均月差：±30秒（常温中）
温度計精度	±1.5℃（+20℃～+30℃の範囲において） ※上記の範囲外は±2℃
湿度計精度	±8%RH（常温中、30～80%RHにおいて） ※上記の範囲外は±10%
温度計表示範囲	-9℃～50℃
湿度計表示範囲	20%～95%
使用温度範囲	0℃～+40℃
使用乾電池	1.5V 単3アルカリ乾電池5本
電池寿命	●時計用電池：約10か月 ●ライト／液晶表示用電池 「強点灯」：約6か月 「弱点灯」：約2年 ※1日にライトを7時間点灯させた場合 ※付属の乾電池は工場出荷時に入れております、 モニター用電池ですので、製品仕様の表示より 電池寿命が短い場合があります。
自動点灯機能	強／弱／OFF

※温度計計測範囲は使用温度範囲をあらわすものではありません。
※上記の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

アフターサービス

- 外装部品やその他の付属品についての修理には、類似の代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 無料保証期間が過ぎてもお客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 下記のような場合には無料保証期間でも有料修理となりますのでご注意ください。
 - 1 保証書の提示がない場合。
 - 2 保証書に日付、販売店名の記載がない場合や、字句を書き換えられた場合。
 - 3 誤ったご使用によって生じた故障や損傷。
 - 4 天災、火災または異常な塩分、酸、蒸気、有毒ガスなどの影響による故障や損傷。
 - 5 お客様による修理、改造が原因で故障した場合。

この説明書の内容は、予告なしに変更になることがあります。印刷による制限のため、この説明書中の図が実際の製品と異なる場合があります。この説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

輸入発売元
ヨシクニ
株式会社 芳国産業
〒111-0043 東京都台東区駒形2-4-11ヨシクニ駒形ビル10F

製品に関するお問い合わせ

TEL 03-3843-7811 平日（土・日・祝日を除く）
午前10時～午後5時

YW9150 自動点灯・秒針停止・温度・湿度計付き 電波掛け時計 取扱説明書（保証書付）

この度は、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。また、読み終わった後もお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

保証書





通常のお取扱いにおいて、万一保証期間内に自然故障が起きた場合は、この保証書を販売店にご持参いただければ、無料修理および、調整いたします。なお、この保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お買い上げ年月日	年	月	日
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お客様ご氏名			
ご住所			
TEL ()			
販売店印			

- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は日本国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、製品の修理に関するご連絡のみに利用させていただきます。




安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にご使用いただき、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。


-  **死亡または重症などを負う可能性を告げるものです。**
-  **傷害を負ったり物的損害が発生する可能性を告げるものです。**
-  **禁止の行為であることを告げるものです。**
-  **必ず守るべきこと（強制）を告げるものです。**

▼電池について


電池は使い方を間違えると液モレや破裂の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因となりますので、下記のことを必ず守ってください。

-  電池から漏れた液が眼に入った場合は、失明する恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い医師の治療を受けてください。皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。
-  ・プラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。
・長時間使用しないときは電池をはずしてください。
電池を入れたままにしておく、漏液して製品内部を痛める原因になる恐れがあります。
-  充電や分解などショートする恐れのあることはしないでください。液モレ、発熱、破裂の原因になります。また、加熱したり火の中へ入れないでください。


▼時計の掛け金具（木ネジ）について

-  時計を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、この時計の重さに耐えられる掛け金具を選んでください。特に、コンクリート・石膏ボードなどの壁や柱に掛ける場合は付属の掛け金具を使用せず、市販の専用掛け金具を使用してください。


▼誤飲による事故防止について

-  付属部品（掛け金具・電池など）は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合にはすぐに医師の治療を受けてください。


▼梱包用袋について

-  梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また幼児の手の届く所に置かないでください。

▼使用場所について

-  下記のような場所では使用しないでください。
 - ・温度が+40℃以上になる場所。例えば、直射日光の当たる場所や、暖房器具・火気に近い場所。
 - ・温度が-10℃以下になる場所。
 - ・浴室・洗面所などの直接水がかかる場所や、湿気の多い場所。
 - ・屋外や車庫などほこりが多く発生する場所。
 - ・強い磁気のある場所や、激しい振動のある場所。
 - ・多くの油を使用する場所。
 - ・倒れたり、落ちたりしそうな不安定な場所。

▼その他

-  分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

電波時計について





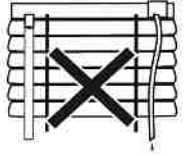
電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福岡県の「おおたかどや山（40kHz）」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山（60kHz）」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は送信所から1,000～1,200 km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向き・電波送信の停止などの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。



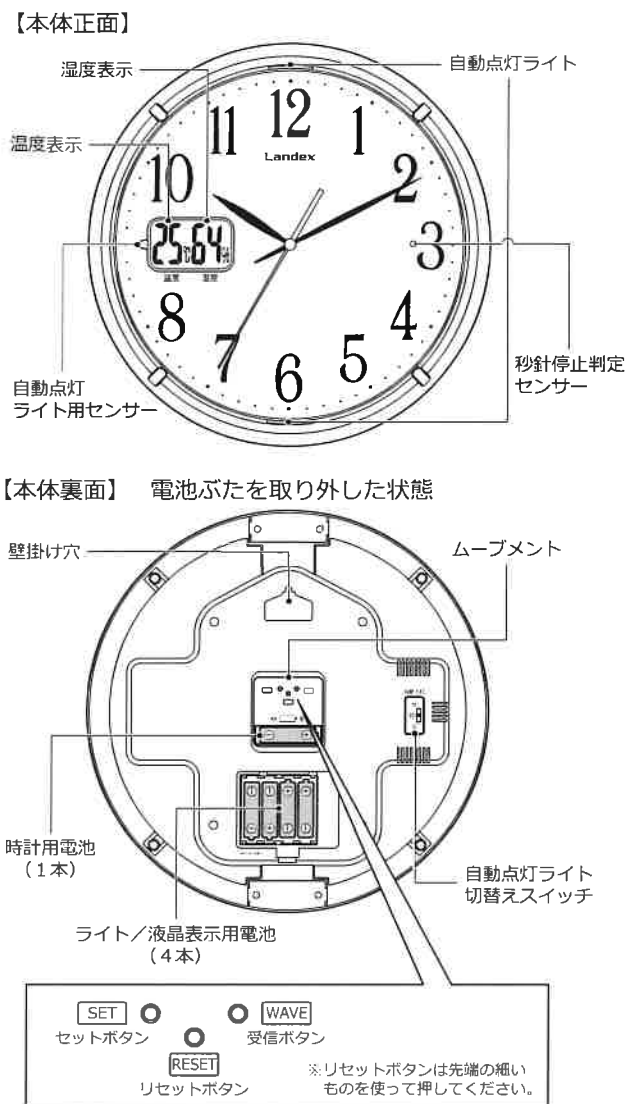
標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
【国立研究開発法人 情報通信研究機構】 <http://www.nict.go.jp/>
【日本標準時グループ】 <http://jij.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合がございます。
※上記URLは2017年1月現在のものです。

ご使用場所

下記のような場所では電波を受信できない場合があります。

-  ●マンションやビルなどの地下
-  ●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く
-  ●電化製品やOA機器の近く
-  ●自動車、電車、飛行機などの乗り物の中
-  ●金属製の雨戸やブラインドの近く
- 工事現場、空港、交通量の多い所など電波障害の起きる場所。
- 金属製の家具の上など電波を遮断する場所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、電波の入りが悪い場所。

各部の名称



ご使用方法 時計の合わせ方

1 電池を入れる

アルカリ単3乾電池5本を、+ (プラス) / - (マイナス) の表示に合わせて正しくセットします。



電池を間違った方向にセットすると、故障の原因となる場合があります。



ライト/液晶表示用電池を交換する際は、全ての電池を交換してください。新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。液漏れ等、故障の原因となります。

2 受信をさせて時刻を合わせる

「リセットボタン」を押してください。時・分・秒針が高速で動き始め、「12時」の位置で停止し、自動的に受信を開始します。※受信中は本機を動かさず、窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。※受信の成否がわかるには、およそ15分程度かかります。

受信結果

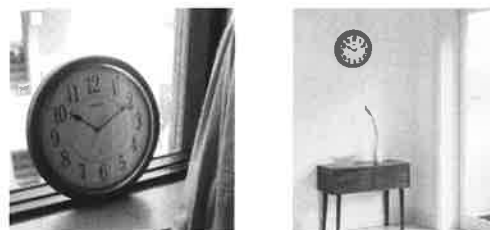
【受信成功】電波の受信に成功すると全ての針が高速で動きだし、自動的に正確な時刻に合わせます。

【受信失敗】電波の受信に失敗すると、受信を開始してから約15分後に時計は「12時」の位置から動き始めます。このような場合は、下記のいずれかの方法をお試しください。

- 受信しやすいところに場所を変えて再度受信させる。
- 一昼夜窓際において翌朝様子を見る。
- 「手動で任意の時刻に合わせる」を参照し、時刻設定を行う。

電波を受信させるコツ

電波送信所の方角を向いた窓際に置いて受信させてください。※電波送信所の位置は「電波時計について」を参照ください。



※写真内の製品は本製品とは異なります。写真は受信環境を表すイメージです。

受信しない場合、場所を変えて受信するか、電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際に電池を再度セットして、朝まで様子を見てください。夜間は昼間と比較して受信しやすくなります。

【ご使用中に時刻が合わなくなってきた場合】時計が電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合は、新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際近くに移動してご使用をお勧めします。

自動受信について

電池セット後、最初の受信が終わった後は、あらかじめプログラムされている時刻に受信をして時刻修正を行います。

【自動受信時刻】...1日7回

- 午前2/3/6時...秒針を12時の位置に止めて受信を行います。
- 午前10時、午後2/6/10時...秒針は動いたまま受信を行います。

強制受信について

時計が通常に動いているとき「受信ボタン」を約4秒間押し続けると、任意に受信を開始させることができます。このとき時計の針が高速で動き始め、「12時」の位置で停止し、受信を開始します。

※受信機能「OFF」のときは操作できません。※この操作で受信に失敗しても、受信を終了した後は受信させる前の時刻に戻ります。

3 手動で任意の時刻に合わせる

電波を受信できない場合、下記の方法で任意の時刻に合わせることができます。「セットボタン」を約4秒押し続けると、「時刻合わせモード」となり、ボタンを押すごとに時刻が1分進みます。押し続けると早送りで時刻が進みます。

※時刻合わせの途中で約4秒間操作を中断すると「時刻合わせモード」は解除されます。※この操作では秒針を合わせることはできません。※手動で時刻を合わせても受信機能が「ON」の場合、自動受信の時刻になると受信を開始し、受信に成功すると時刻修正を行います。

受信OFF機能

本機は電波受信機能を「OFF」にすることで、通常のクォーツ時計として使用することができます。時刻を任意にずらしてご使用になりたい場合や、受信が不安定な場所で電波を受信させずに使用したい場合に便利な機能です。「受信ボタン」と「セットボタン」を同時に約5秒間押し続けると、秒針が高速で動き、2時または10時の位置に停止します。

【秒針が2時の位置に停止したとき】電波受信機能は「ON」の状態です。プログラムされている自動受信時刻になると受信を開始し、受信に成功すると時刻の修正を行います。

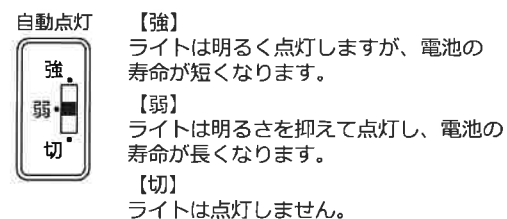
【秒針が10時の位置に停止したとき】電波受信機能は「OFF」の状態です。自動受信時刻になっても受信を行いません。また、「受信ボタン」を押して手動で受信させることはできません。

ON/OFFを切り替えるには再度「受信ボタン」と「セットボタン」を同時に約5秒間押しください。操作をすることでON/OFFを切替えることができます。

※電波の受信中はON/OFFの切替えはできません。※本機の初期設定（電池を入れた直後や「リセットボタン」を押した直後）は受信機能「ON」です。

自動点灯機能を使う

この機能を使うときは、「自動点灯ライト切り替えスイッチ」を「強」か「弱」の位置に合わせます。明暗センサーが周囲の明るさを検知し、自動的にライトが点灯します。



周囲が薄暗い状態が続いた場合、ライトが点灯、消灯を繰り返す場合があります。(特に明け方や薄暮の時間帯) この現象は一般的に数分程度で解消しますが、頻繁に発生したり長時間続く場合は、場所を変えてご使用ください。

秒針停止機能

「秒針停止判定センサー」が一定の明るさを感知すると、秒針が「12時」の位置で自動的に停止します。また、一定の明るさよりも明るくなると秒針が、高速で回転し、通常の運針をはじめます。暗いお部屋の中でご使用されると、昼間でも秒針停止機能が働くことがあります。

※「秒針停止判定センサー」が一定の明るさを感知して、秒針が再び動きはじめるまでには時間が掛る場合があります。

電池交換お知らせ機能 ライト/液晶表示用電池

ライト/液晶表示用の電池4本が消耗し交換時期になると、ライトが約3秒間隔で点滅します。この場合は、ライト/液晶表示用の全ての電池を速やかに新品の電池と交換してください。

●本機は、時計用とライト/液晶表示用の電池が分かれています。ライト/液晶表示用電池は、ライトの明るさや周囲の環境によって電池の交換時期が変化します。●時計用電池の交換時期をお知らせする機能はありません。1年に一度は新品の電池と交換してください。また時刻が合わなくなってきたり、針が通常とは異なる動きをした場合も、速やかに新品の電池と交換してください。

温度計・湿度計について

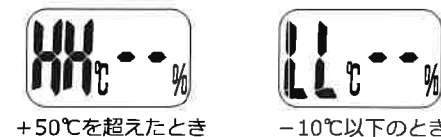
電池をセットすると、本体背面の通気孔から取り込まれた空気の温度と湿度を内部のセンサーが定期的に検知し、測定結果を液晶画面に表示します。各機能の精度については、製品仕様をご覧ください。

当製品は証明をともなう測定目的で開発されたものではありません。厳密な温度・湿度管理を行う用途には適しません。表示される数値は、あくまでも目安としてお考えください。

温度計について

表示範囲は-9℃~+50℃です。1℃単位で表示します。

【表示範囲外の表示例】



+50℃を超えたとき

-10℃以下のとき

湿度計について

表示範囲は20%~95%です。1%単位で表示します。

【表示範囲外の表示例】



95%を超えたとき

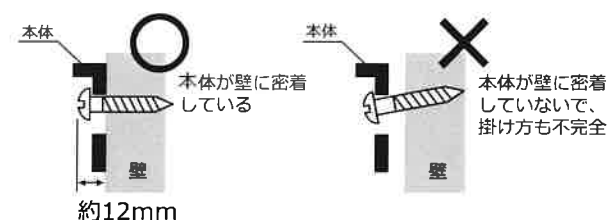
20%に満たないとき

温度が表示範囲外（「HH℃」や「LL℃」を表示）のとき、湿度は表示できません。

時計の掛け方

時計を掛けるときは垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かし、確実に掛っているか確認してください。掛け方が不十分だと時計が落下する恐れがあり危険です。

【木質の壁に掛ける場合】



【石膏ボード等に掛ける場合】壁の材質を確認し、製品の重量に合った市販の掛け具を使用してください。

お手入れの仕方

ケースなどを拭くときは、シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどい時は、やわらかい布に石鹸水または水で薄めた中性洗剤を含ませてよく絞り、汚れを拭き取った後に乾燥したやわらかい乾いた布で拭きあげてください。また、殺虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください。